
「学生とシニアの対話会」 事後アンケート結果
(2024年12月13日開催)

纏め：山崎 智英

*参加者：20名

(内 訳)	学部3年生：	11名
	学部4年生：	9名

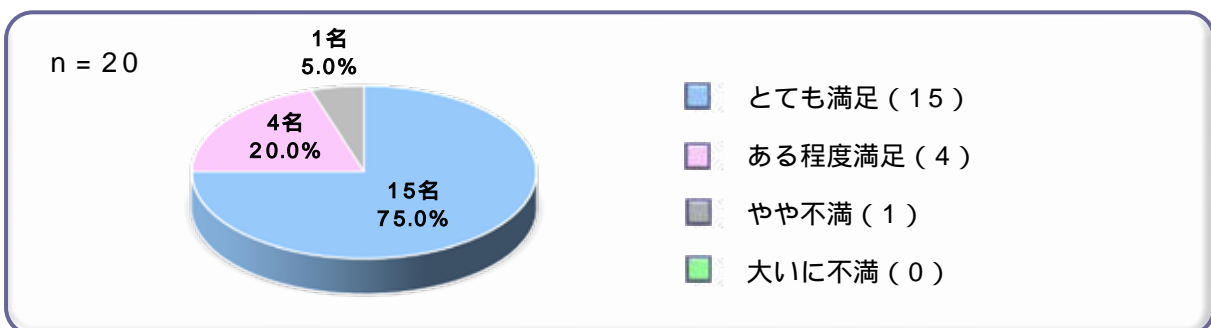
< 希望進路 >

進 学	7 名
就 職	1 2 名

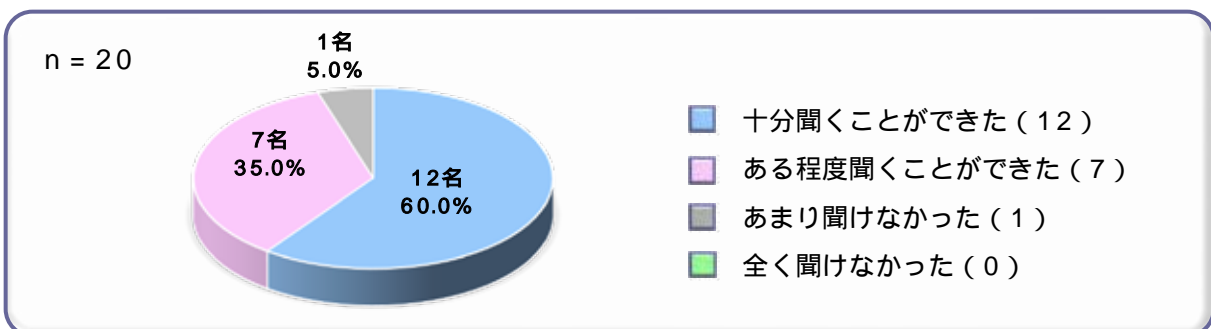
・対話会に関するアンケート

1. 講演について伺います。

(1) 講演の内容は満足のものでしたか？

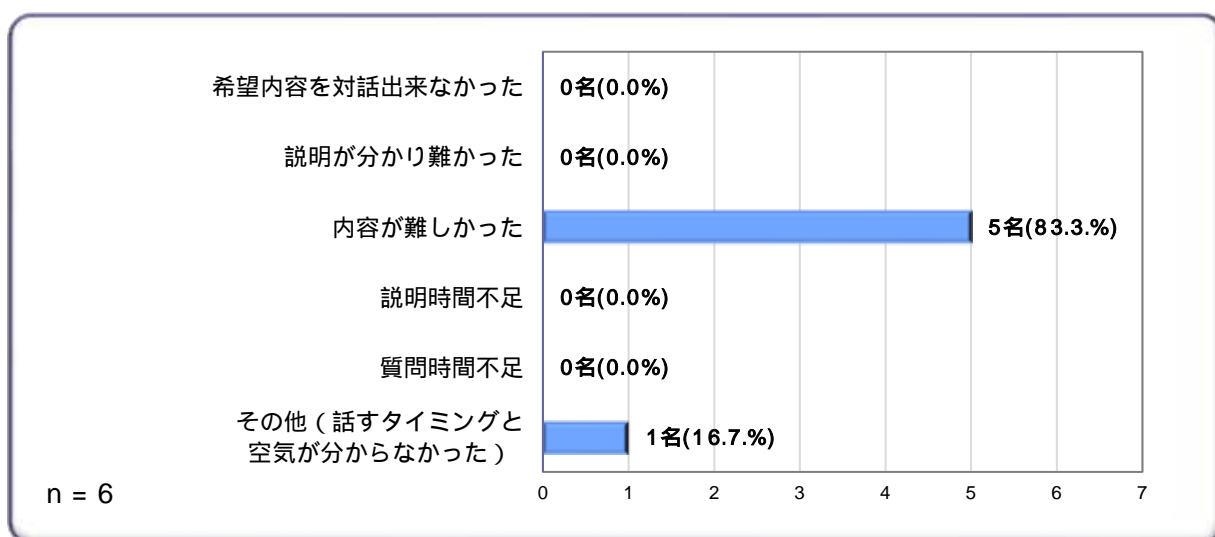


(2) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



(3) やや不満、大いに不満 / あまり聞けなかった、全く聞けなかった理由は？

(複数回答可)

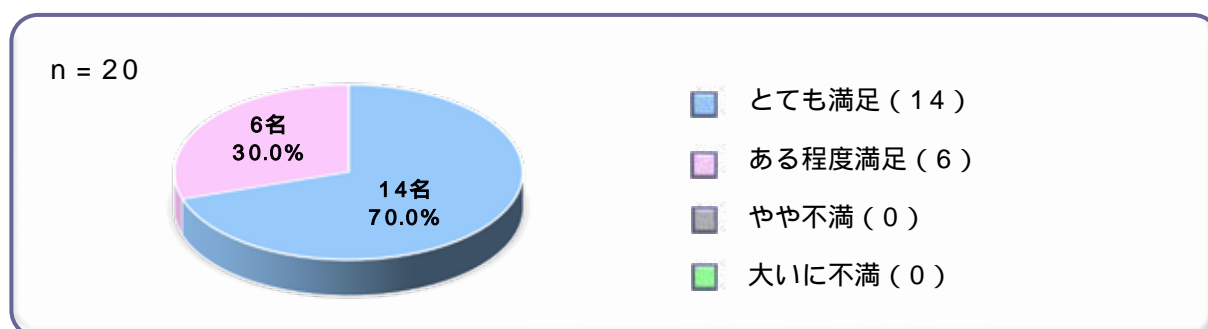


(4) 今回の講演内容以外で聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。

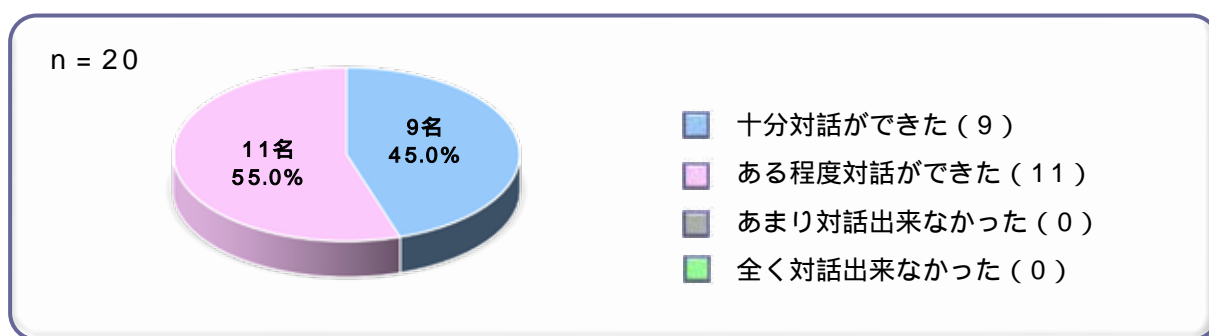
- ・水素エンジンの可能性について
- ・日本のエネルギー問題について (原子力を除く)
- ・土地開発による生態系への影響について

2 . 対話について伺います。

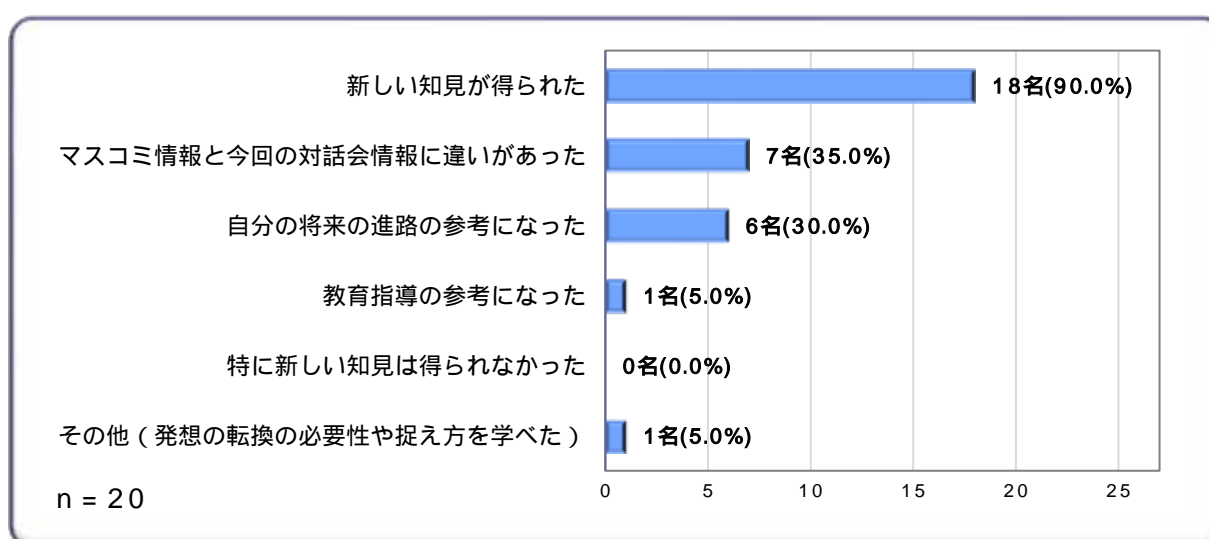
(1) 対話の内容は満足 of いくものでしたか？



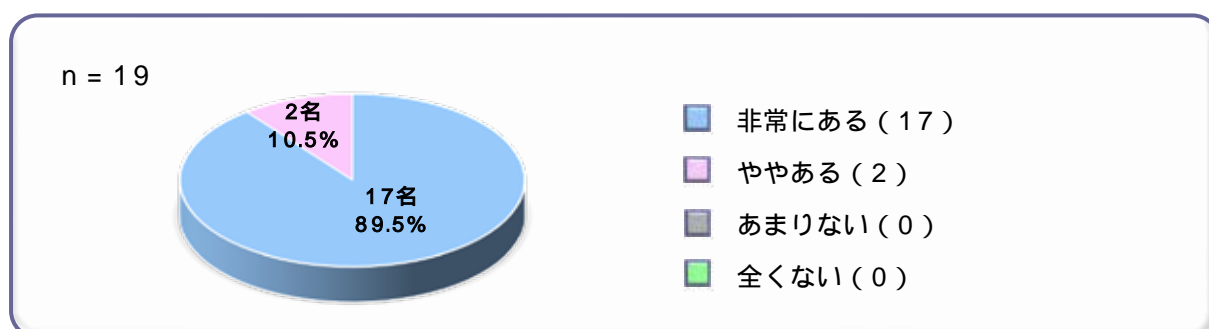
(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？



3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）



4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？



5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

n = 20



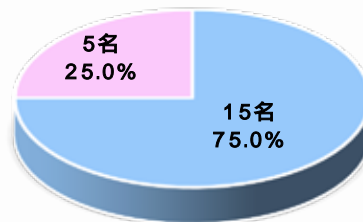
- 勧めたいと思う (20)
- 勧めたいとは思わない (0)
- どちらともいえない (0)

放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

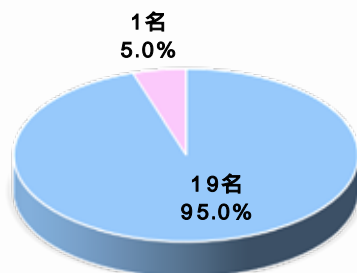
n = 20



- 放射線、放射能は日常的に浴びており、一定のレベルまでは恐れる必要はない (15)
- 放射線、放射能は量(レベル)に関係なく怖い (5)

(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

n = 20

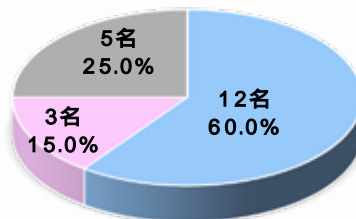


- 医療関係等で利用されており、生活に有用であることは知っている (19)
- 生活に有用であることは知らない (1)

2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電に対して伺います。

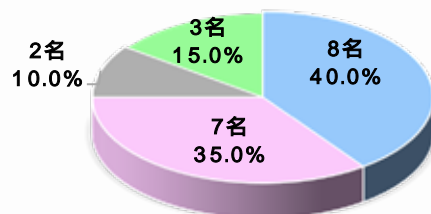
n = 20



- 必要性を認識しており、再稼働を進めるべき（12）
- 必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき（3）
- 必要性を認識しており、2030年目標（原子力発電20～22%）を達成すべき（5）
- 危険だから、早期に削減または撤退すべき（0）
- 分からない（0）

(2) 再エネ発電について伺います。

n = 20

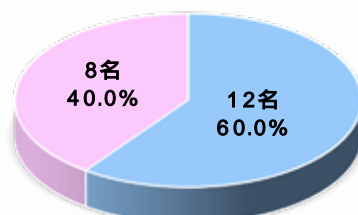


- 環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき（8）
- 発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき（7）
- 自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき（2）
- 分からない（3）

3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

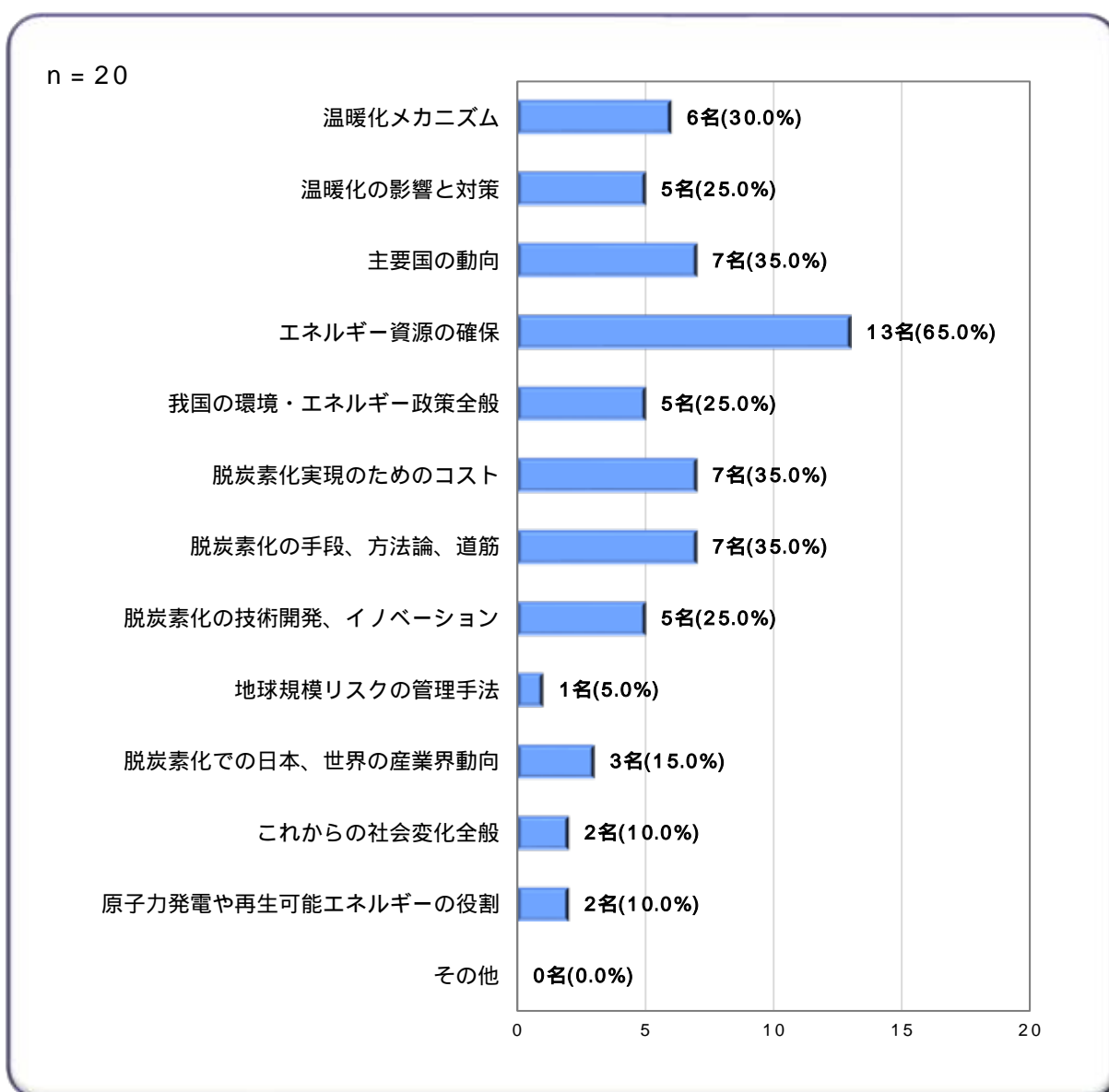
(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

n = 20

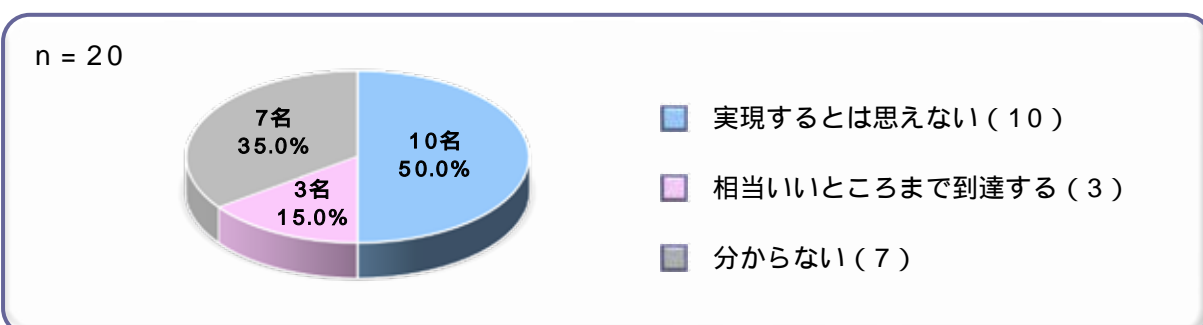


- 大いにある（12）
- 少しある（8）
- あまりない（0）
- ない（0）

(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？ (複数回答可)

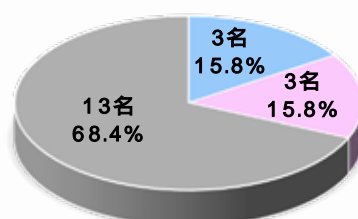


(3) 日本の 2050 年脱炭素化社会の実現可能性について見解を伺います。



(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

n = 19

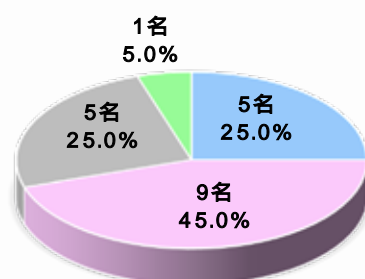


- 原子力発電と化石燃料発電を最小とし、再エネ中心が望ましい (3)
- 化石燃料発電を最小とし、原子力発電と再エネの組み合わせが望ましい (3)
- 原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をバランスよく組み合わせることが望ましい (13)
- 分からない (0)

4 . 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

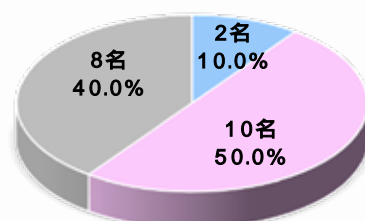
n = 20



- 大いにある (5)
- 少しある (9)
- あまりない (5)
- ない (1)

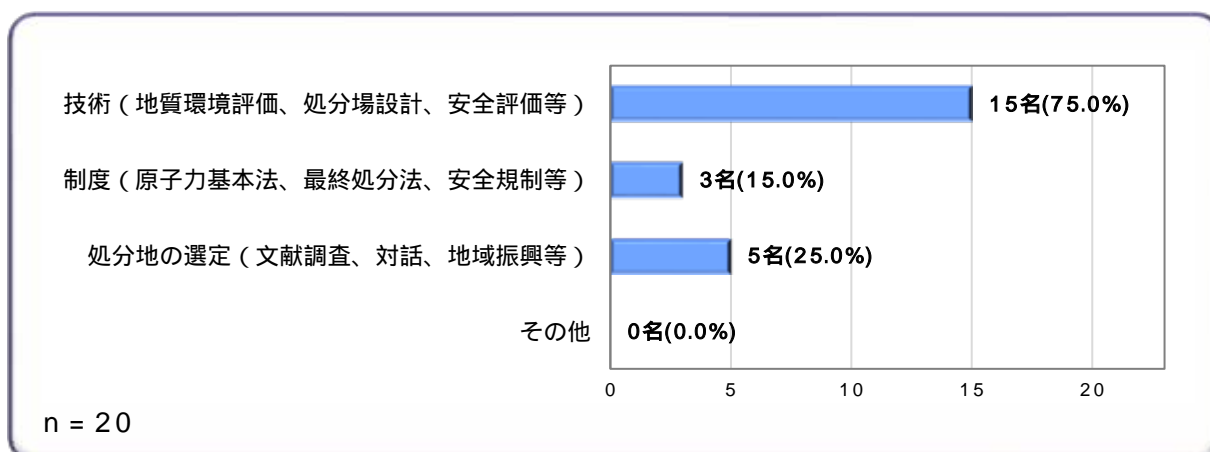
(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

n = 20



- 反対すると思う (2)
- 反対しないと思う (10)
- 分からない (8)

(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)



○ 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・非常に有意義でした。
- ・いい経験になりました。
- ・今後の動向や、インフラなどについて細かく知ることが出来て面白かった。
- ・再エネの拡大よりも技術革新による効率の向上に目を向ける必要があると感じた。
- ・文献やインターネット上にある問題は見えてきたが、専門家ならではの問題点や原子力の利点について学ぶことが出来た。技術面以外にも政治的理由について知ることができとても有用な時間となった。本日は対話会に来ていただきありがとうございました。
- ・再エネ推進について議論する中で、日本における地熱発電や洋上風力の課題を深く考える良い機会になりました。議論を通じて、日本には豊富な資源があるにも係わらず、規制やコスト、地域住民との利害調整といった問題が障壁となっている現実を再認識しました。また、先進国と比較して政策的な遅れがみられる一方で、自治体レベルでの創意工夫や特区の取り組みが一部成功していることにも希望を感じました。
- ・特に、地熱発電の環境保護と音声業界の共存の難しさや、洋上風力発電の高い初期投資が地方経済に与える影響など、現場レベルの課題が浮き彫りとなりました。このような議論を重ね、地域の特性や国際的な成功例を参考にした現実的な解決策を見出す必要性を感じました。再エネの推進には、多角的な視点と長期的な視野が必要であると改めて認識しました。
- ・今回の対話を通して再エネについての知見を深めることができた。

以 上